



▲「京都・佛光寺の桜」 東海大阪地方本部 和泉 秀郎

CONTENTS

2 地本・支部だより

- 名古屋地方本部
JR美濃太田駅 開業90周年行事に参加して
ラッシュム温泉に浸かり「新年互例会」
支部創立40周年記念行事
味覚とウォーキングを楽しむ

3 ●静岡地方本部

- 心に響き、癒してくれる
ハーモニカ&フルート演奏会
歴史と人情味溢れる町「三ヶ日宿」を歩く
「全国SLサミット」で鉄道展開催
新年会で名演奏・名演技披露
絶景の地 御前崎で新年会開催

6 ●東海東京地方本部

- 雨にもまけず「鎌倉散策」
バス利用のゴルフツアー

7 ●東海大阪地方本部

- さわやかウォーキング「水尾の里」に参加して
仲間と一緒に山歩き

8 変貌する名古屋 新旧再発見の旅

10 JR東海トピックス

11 東海鉄道OB会 会員優待情報

12 お元気ですか? 名古屋セントラル病院
白内障

13 読者のひろば

- 愛岐トンネル群のこと(その2) 斉藤 佳
高畑 正良
貨物の鉄道輸送 竹田 孝雄
「JOカラオケ会」が第30回目を開催 蛸川 正治
旅あれこれ 古市 月代
遠いあの日のお正月を思う 河田 道雄
成田空港開港のころ 小川 昇
私の8月15日 稲垣 時二
卒寿を越えて思うこと
—90年を振り返って—

17 投稿ページ

- 浜津支部 高橋 秀則
中津川支部 野澤 繁二

記事募集

18 インストラクター

- 観光ボランティアで町づくりに貢献
酒井 兼夫(笠寺支部)

沿線歩記

- 小田原駅

19 文芸

編集後記

名古屋地方本部

JR美濃太田駅 開業90周年行事に参加して

美濃太田支部 井手上 安良

高山本線の美濃太田駅は、1921年(大正10年)11月12日に開業し、その2年後には、越美南線(現在 長良川鉄道)が美濃太田・美濃市間で開通し、また7年後には太多線が開通し、美濃太田駅は地元の活性化に大きく貢献し、昨年11月12日90周年を迎えました。

開業90周年を迎えた12日と13日の両日、美濃太田駅前では、美濃加茂市が毎年近隣の市町村と開催している観光物産展と一緒に、JR東海がウォーキング、記念列車の運転、記念乗車券の発売、ミニSLの運転等のイベントを開催し、駅周辺は大勢の鉄道ファンで賑わいました。

当支部は、JR東海の行事に積極的に参加しようとし、12日には記念列車(美濃太田・岐阜・名古屋・多治見・美濃太田の循環列車)に会員34名が乗車して、車内のお客さんとともに楽しいイベント列車の旅を満喫しました。また、13日には「さわやかウォーキング」が開催され、美濃加茂市の文



▲駅後さん手作りの記念号乗車の証

化の森や日本昭和村、美濃太田車両区を巡るコースに、約2,100名の参加者とと一緒に会員もウォーカーとして参加するとともに、4名が道案内係としてお手伝いを受けて参加者から大変喜ばれました。

ラジュウム温泉に浸かり“新年互例会”

恵那支部 山田 鎰男

1月27日、当支部は恒例の新年互例会を中津川市蛭川の岩寿荘で開催し、26名の会員が参加されました。今年は、残念ながら常連の方2名が他界され、また家の都合で数名が欠席されるなど、ここ数年参加者が少なくなってきて寂しく感じられている雰囲気が出てきました。

岩寿荘に着いて、みんなでゆくりラジュウム温泉に浸かり、その後、宴会場で近藤支部長から年頭の挨拶があり、続いて最年長の細江利明さんの乾杯の音頭で懇親会を始めました。

みんなは、お膳を囲んで酒を酌み交わし近況を語りあい、また舞台では、手品で自分の隠れた才能を披露する人や、自慢のどで演歌を熱唱する人で会場がおいに盛り上がりました。何回もお酒を頼んでいる酒豪も、自分の体に気を使い一滴も飲まない人も入り

乱れ、楽しい笑い声や拍手に包まれていました。

互例会は、毎年開催していますがそれぞれに気分も変わり、みんなとの交流も深まり、来年もきつと来るぞと約束して帰りのマイクロバスに乗り込みました。



▲新年互例会を楽しんだ元気な顔ぶれ

支部創立40周年記念行事 味覚とウォーキングを楽しむ

東濃支部 足立 市治郎

昨年10月23日、会員及び家族20名の参加で、明知鉄道食堂車特急「大正ロマン号」を利用し、車内で秋の味覚満載のきのご料理とウォーキングを楽しんだ。

恵那駅乗車は12時30分で、車内にはすでにロングシートに沿って、白のシーツを敷いたテーブルが2列に並べられ配膳してあった。参加者はそれぞれの席に着き、列車の発車とともに料理を味わった。料理は、松茸ご飯(おかわり自由)、松茸土瓶蒸し、焼きマツタケ、シメジ、ろうじ、かわたけ、そな等、普段なかなか味わうことの出来ない珍しいきのご料理に舌鼓をうった。

料理の説明と沿線案内は、当支部の会員で明知鉄道(株)専務の今井祥一郎さんが担当した。参加者は、久しぶりの明知鉄道の列車で美味しい食事と車窓からののどかな田舎の原風景を眺めながら至福のひとときを過ごした。

13時38分明知駅に到着後は、JR東海のさわやかウォーキング(常設)のコースに沿って、ロマン漂う歴史と文化の息



▲今井さんから料理と沿線の説明を受ける

づく日本大正村を散策する者、折り返して岩村駅で下車して、女城主の城下町岩村町の町並みを散策、さらに足を延ばして農村景観日本一の富田地区まで行って極楽駅から乗車して帰路につく者等、みんなが楽しい旅を満喫した。

静岡地方本部

心に響き、癒してくれる ハーモニカ&フルート演奏会

静岡支部 大井 番

昨年12月14日、当支部事務室で「ハーモニカ&フルート演奏会」を開いた。

これは、当支部の田宮 正三さんが、連合会からインストラクター表彰を受けられたことから催したもので、そしてこの演奏会に賛同してハーモニカの鈴木 健一さん、平井 勇さん、フルートの青木 衛一さんが友情出演された。会場となった事務室には、30席ほどの椅子を用意したが予想を上回り37名が参加された。

はじめにフルートの青木さんが「きよよしの夜」など4曲を、次いでハーモニカの鈴木さんと平井さんが「ふるさと」や「あゝ上野駅」など2曲ずつを披露、休息を挟んだ後に田宮さんが10本近いハーモニカを駆使してクリスマスソングや童謡、古賀メロディーを演奏した。最後は「轟け鉄輪」でフィ



▲会員の前で熱心に演奏する四人

ナーレを迎えると、ハーモニカの妙技に酔いしれていた参加者から大きな拍手が沸き起こった。

音楽は人の心に響き、癒しそして勇気を与えてくれる。それに懐かしい歌は自分の幼いころ、青春のころを思い出させてくれ感傷に浸るひと時であった。

歴史と人情味溢れる町「三ヶ日宿」を歩く

浜松東支部 小松 義一

当支部は、第三回目となるウォーキングの会を文化の日に開催、会員で有志8名が参加して、前回に続き「姫街道」を西へと進み「三ヶ日宿」を巡った。「三ヶ日宿」には、有名な史跡が多く残り、今回は浜名惣社神明宮、摩訶耶寺、初生衣神社等に立ち寄った。

浜名惣社神明宮は、平安時代から中世にかけて伊勢神宮の荘園で、御厨がおかれ、この地方が伊勢神宮と関わりの深い地域だと知った。本殿は板倉造「井籠(せいろ)造」という古い建築様式で文政7年(1824年)の建物で重要文化財となっている。

「摩訶耶寺」は高野山真言宗で、千手観音立像(平安中期)、不動明王立像(鎌倉)、阿弥陀如来座像(平安後期)の重要文化財が安置されていた。

「初生衣神社」は織機の神を祭り、古来より神衣を織って伊勢神宮へ奉獻してきた。現在も続いている。



▲元気に三ヶ日宿を巡る参加者

行程約5キロ約4時間のコースで、歴史と人情味溢れる町で、我々にさらなる活力を与えてくれた。またこれからも続けようとの再会を誓いあって散会した。

「全国SLサミット」で鉄道展開催

島田支部 松下 久雄

島田市は、SL列車の営業運転をしている大井川鉄道の発着駅を持つことから「SLの町」を全国にアピールし、各地との交流を図っています。その第一弾として昨年4月に市の中央公園を「親子ふれあいの場」として「ミニSL列車」の運転施設を設置し、当会支部が中心となって毎月土、日、祭日に運転しています。

そして第二弾として、市は昨年10月7日から10日までの4日間、新金谷駅や千頭駅周辺、島田市総合スポーツセンター(ローズアリーナ)を会場として「SLフェスタ2011」を開催しました。フェスタ開催に伴い、市では「全国SLサミット」を開く等多様な行事を展開するため、当支部は市から要請を受けて「SLフェスタ2011」の実行委員のメンバーに加わりました。

当支部は「SLサミット」の一環としてローズアリーナで「鉄道展」を主催することになりました。早速、島田鉄道クラブ、藤枝鉄道ファンクラブの協力を得て会場いっぱい貴重な鉄道関係のお宝グッズ1,200点以上を展示したのに合わせ、100車種以上の鉄道模型、鉄道ブラレールの運転を行い家族みんなで楽しんでまいりました。また、全国から鉄道

ファンがためかけ展示品を真剣に見つめ、丁寧にカメラに収める姿に支部会員一同達成感で胸一杯でした。

「鉄道展」開催にあたっては、支部の力を結集し何度も会合を開き、展示品の収集、会場の配列方法等を検討・準備、展示、来場者の案内、そして終了後の後片付け、鉄道資料・器材の返還などミスが許されない状況で、みんな一生懸命に取り組み、最後島田市から「OB会の皆さんの努力は、島田市の活性化に大きく貢献されました」と深く感謝されました。



▲主催した「鉄道展」を支えたメンバー達

新年会で名演奏・名演技披露

藤枝支部 土橋 三郎

平成24年の年が明けた1月15日、当支部の新年会を藤枝市文化センターで開催し会員84名が出席しました。

新年会には来賓として鈴木藤枝駅長と小尾地方本部長をお招きし、年の初めにあたり希望に満ちた挨拶をいただきました。また、増田支部長から米寿、喜寿を迎えられた19名に寿詞並びにお祝い金を贈呈し、それぞれ記念写真を撮り出席者全員で長寿を祝福しました。

休息後、懇親会に移り米寿を迎えられた大石 甲次さんの力強い乾杯の音頭で開宴となりました。懇親会では、会員でインストラクターの宇津木 秀夫さんのハーモニカ演奏と、津金 敬三さんの「どじょうすくい」の名演技が披露され、会場には盛大な拍手がしばらく続きました。その後は、会員同士が各テーブルを回って、懐かしい顔ぶれと再会し、お互いの近況や健康を確かめたりして話題は尽きませんでしたが、午後1時30分に、沼野副支部長の中締めで、次回もお互い健康で会おうと約束して散会しました。

年々会員は減少してはいますが、親睦と交流をより深めるため、新しい話題を取り入れた活動を目指して役員一同頑張っています。



▲新年会で熱演する津金さん(上)と宇津木さん(下)

絶景の地 御前崎で新年会開催

袋井支部 鈴木 不次男

当支部は1月26日、昨年に続いて日本の朝日百選、夕陽百選に選ばれている絶景の地、御前崎の同グランドホテルで、

新年会を開催し29名(内女性2名)の会員が参加されました。会場へは、グランドホテルの送迎バスが来て、参加者の地区を回ってもらったため参加者に大変喜ばれました。

ホテルに向かう途中、「おひつ 納め」神事で知られる「桜ヶ池 池宮神社」に立ち寄り初詣を行い家族、会員相互の今年一年の無事を祈りました。

ホテルに到着後、みんなでホテル自慢の展望大浴場で太平洋を眺め、次から次へと大きな漁船が入港して来るのを眼下に見下ろし「漏ったり」とお湯に浸かりました。

新年会は、美味しい食事とお酒に満足しながらみんなと語り、また舞台ではカラオケ自慢が次々と登場し熱唱していました。こうして会員が集まり、語り合うことで10年は若返ったと感じました。

帰りのバスの中は、賑やかでこれからもできる

限り参加して、少しでもみんなと楽しみを共にしたいという声が多く聞かれました。



▲初詣に訪れた「桜ヶ池 池宮神社」前で

東海東京地方本部

雨にもまけず「鎌倉散策」

東海東京地方本部 事務局

昨年11月19日9時30分、当地方本部主催の「第2回鎌倉散策」のため鎌倉駅に29名の参加者が集合しました。生憎の雨模様でしたが、出発当初は傘の出番はないかなーとの希望的観測も江の電が極楽寺駅に到着するころには本降りとなってしまいました。



▲生憎の雨に降られた鎌倉

今回も公認ガイドの千葉さんのご案内で、先ず江の電で極楽寺へ…茅葺きの山門をくぐると、夏には見事な花を付けるサルスベリの巨木があります。北条重時の建立した五輪塔などが見どころでした。

つぎに極楽寺から極楽坂切り通しを通り成就院へ、このころから風と雨が激しくなり由比ヶ浜が一望できるアジサイ坂から長谷寺へ早々に向かいました。

長谷寺は、木造日本一といわれる十一面観音をはじめ、国宝級の仏像や建物が多くありましたが、風雨と寒さには勝てず足早に昼食会場へ…あたたかい蕎麦の美味しいこと。

天候に恵まれず残念な鎌倉散策でしたが、落伍者もなく次回の散策も是非参加したいと一同決意し、解散しました。

バス利用のゴルフツアー

施設支部 水埜 茂

昨年12月10日東京駅前7時集合し、一路栃木県東ノ宮カントリークラブへ向かい、途中渋滞もなくスタート時刻の1時間前に到着しました。

この日は、風もなく快晴のゴルフ日和でしたが、山影は霜で真っ白な状態でした。総勢20名でハイレベルの熱戦を繰り広げ、優勝は加藤高志さん、準優勝は福田均さん、三位は大川原秀孝さんでした。ベスグロは89の大石信さんでしたが、ハンディが効いて4位となってしまいました。

帰りのバスでは表彰式と反省会を行い、「タラ、レバ…こんなはずではなかった。」とゲーム以

上の盛り上がりのなか、次回の決戦を誓い東京駅で解散しました。



▲寒さに負けずに参加したプレーヤー

東海大阪地方本部

さわやかウォーキング「水尾の里」に参加して

東海大阪地方本部 事務局

昨年12月10日のウォーキング当日は、集合場所の山陰線保津駅に降り立つと、京都特有の底冷えの寒さと保津川の清涼の冷たさが相まって、吐く息が真っ白になる天気でした。しかし、地元の方はもとより名古屋方面から多数の参加があり、狭い駅前の広場は、1,118名の参加者で埋め尽くされました。

当地方本部は、JR東海への協力を兼ねて会員に参加を呼び掛けたところ、和泉地方本部長はじめ29名が集まり、一般の参加者と一緒に踏破を目指しました。

参加者は、水尾の里にある「清和天皇陵」を目指して、柚子の里の遊歩道を、大勢が一列になって歩きはじめました。前半はなだらかな道でしたが、天皇陵附近になるにしたがって急勾配が続き息もたえだえでした。寒さの中で大汗をかいて保津駅になんとか戻って来ました。



▲JR東海のウォーキングに参加

みんなは、帰宅後水尾の里でお土産に買った「柚子」で、柚子風呂に入りウォーキングで筋肉痛になった足をほくされ、快い達成感を味わわれました。

仲間と一緒に山歩き

車両支部 岩片 弘至

昨年10月23日、午前9時集合場所のJR山崎駅には前夜までの降雨に拘わらず、予定時間前に当支部の14名(OB会員・友人)の参加者全員が元気に集合しました。事務局からのお弁当を各々持って天王山目指して出発です。

昨夜までの雨で、山道が濡れているので滑らないように細心の注意が必要です。目前の急坂をみて一同、「この急な坂を登るのは大変だな!」「気を付けて転ばないように登ろう!」等、お互いに声を掛けながら気を引き締め登りだしました。遅れだした参加者に気遣い休憩を取りながら、ゆっくりとした山登りです。

しばらく登ると急な坂も終わり、そして少し行くと秀吉が味方の士気を高めるため馬印の千成瓢箪を掲げたとと言われる「旗立松」に到着です。「旗立松」の案内文を読みながら少し休憩、展望台から山崎の町を眺望して英気を養い、士気も高まったところで出発です。この辺りから山崎の合戦の様子を窺わせる標識や図があり、当時の合戦の様子を思い浮かべながら、爽やかな秋風を浴びてメンバー全員で、元気に予定通り山崎城址のある山頂に着きました。

山頂で少し休憩を取り、昼食場所である小倉神社を目指し出発。下り坂の山道を快調な足取りで歩き、弁当を野生猿に



▲秋風を浴びて山歩きを楽しむ会員

取られないように気を付けて、小一時間も山道を歩けば小倉神社に到着です。皆、お弁当を広げ楽しく昼食タイムを過ごして午前中の疲れを癒しました。

昼食後に目指すは、サントリービール工場です。工場内設備の見学後は美味しいビールを試飲しながら、仲間と一緒に来年の山登りのコース選び等の話を花を咲かせて、無事全行程を終えることが出来、事務局一同「ほっと安堵」、解散となりました。

みて、ふれて、たしかめて

開 館以来50年にわたって名古屋市民に親しまれてきた「名古屋科学館」。昨年3月にリニューアルが完了し、外観も館内も最先端の科学館として生まれ変わりました。



内径35mある世界最大の「プラネタリウム(プラザーアース)」をはじめ、館内はテーマごとに科学の世界を体験できる様々な展示や、「水のひろば」「積算ラボ」などの大型展示もあり、大人でも興奮すること間違いなし! です。



★プラネタリウムの中はさすがに広い! ゆっくりとした広めの座席で迫力満点の星空を楽しめます。

名古屋科学館
〒460-201-4486
名古屋市科学館(C)
大人800円、小学生500円、中学生以下無料
9:30~17:00(最終入館16:30まで)
9月30日(祝日の場合は翌平日)。
3日金曜日(祝日の場合は4金曜日)、年末年始等

★「積算ラボ」では、完全無音の上、-30℃の世界でオーロラ見学や南極の水などを触ることができます。(整理券が必要)



◆企画展「ありがと300系~そのみのお話~」(開館中は300系展示車(J2)編成)運転台へ特別に入れます!(3月1日~5月8日)



名古屋観光の新定番 リニア・鉄道館

新 しい名古屋の顔として忘れてはならないのが、間もなくオープン1周年を迎える「リニア鉄道館」。1月29日に入館者数が100万人を突破し、名実ともに名古屋を代表する観光施設として連日家族連れなど観光客で賑わっています。

3月からは企画展「ありがと300系~そのみのお話~」を開催中(~5月6日)*。実はまだ~という方も、ぜひこの機会に訪れてみてくださいね!

リニア・鉄道館
大人1,000円 / 小学生500円 / 幼児(3歳以上)200円
10:00~17:30(最終入館17:00まで)
◎火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 ◎春休中-GW期間等は火曜日も開館

取材日記より

「名古屋は観光資源に乏しい」といわれたのも過言。いざとなると取材先の選定に迷うほどで、改めて数多い名古屋の魅力を再認識しました。新しい顔や、そのルーツとなる古い伝統文化に触れることで、「なるほど」と膝を打つのも旅の醍醐味の一つかもしれません。新旧が交錯する多様な顔を持つ名古屋。皆さんも自分の一番好きな表情を探してみたいのがいいのではないでしょうか。

久保俊隆
(静岡文化芸術部総務課)



今回「旅はつれづれ」は終了いたします。永年のご愛読ありがとうございました。



●開 館 明治16年5月1日
●所在地 愛知県名古屋市千代田区名教十一丁目

名古屋駅

東海道本線・東海新幹線・中央本線・関西本線

えんせいの歩
浴線歩記

●開 館 明治16年5月1日
●所在地 愛知県名古屋市千代田区名教十一丁目





変貌する名古屋

新旧再発見の旅

旅はつれづれ

東海新幹線 名古屋駅から

「名古屋メシ」いただきます!

四時遊覧の合い間に、龍川の流るるを眺めながら名古屋メシをいただきました。訪れたのは、あんかけスバの「SAKURA(サクラ)」。25種類以上のメニューを揃える専門店、ランチタイムには行列ができる人気店です。

初めて食べた感想は「スパイシーでコクのあるソースが太龍にからんで「美味っ!」ヤミつきになって酒に何度も...という方がいるのも納得です。

あんかけスバ(専門店)「SAKURA」
☎052-233-0306
■11:00~15:30、17:30~21:00
■土曜日11:00~15:00
■日曜日・休日



名古屋の玄関口である名古屋駅周辺は、1999年のタワーズ開発を皮切りに、次々と高層ビルが建ち並びました。当社の名古屋駅新ビル計画をはじめ、今後も高層ビル建設が続々と予定されています。旅つれ最終回となる今回は、変貌する名古屋の新名所を中心に、その発展の足跡やルーツをたどる旅をご案内します。

都心に残る下町情緒

高層ビルが建ち並ぶ名古屋駅から程近い場所にありながら下町情緒を堪能できる四時遊覧(しみち)。この界隈は、名古屋城の城下町へ商品を供給する商家が集まっていた地区で、1700(元禄13)年の大火の後、防火目的や商業活動のため道幅を4間(約7m)に拡張したことから、その名がつけられたと言われていました。石垣の上建てられた土蔵や町家が建ち並ぶさまは、往時をしのぶような独特な景観。古民家を活用したカフェやレストランなどもあり、町歩きにはぴったりです。



産業遺産の心にふれる

名古屋は、現代に至るまでわが国の産業の一大拠点であり続けています。トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館は産業遺産の代表的な施設で、1911(明治44)年に創設された工場を再生したものです。

館内をぐるりと巡れば、機械機械で培った精密機械加工技術のノウハウが、その後の自動車製造に活かされたトヨタグループの歴史を通して、日本の近現代の技術発展の歩道を感じることができます。



トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館
☎052-551-6115
■大人600円、小学生300円、小学生200円
■9:30~17:00(入場受付は16:30まで)
■閉館日(祝日の場合は翌日)、年末年始

「機械で苦労している母親に家を見せてたい」一念で機械化に踏み出したという藤田彦吉。いつまでも機械を思う気持ちを変えたくないので。



屋根神さま

沿道の町並みを眺めながら歩くと、あちらこちらの建物の上に小さな社を祭る屋根神を見つけることができます。この名古屋独特の形態は、疫病や火災などの恐怖から身を守るために作られました。



「リニア・鉄道館」

入館者100万人突破

●リニア・鉄道館

昨年3月14日にオープンした「リニア・鉄道館」の入館者が、1月29日に100万人を突破しました。これを記念して、「入館者100万人記念セレモニー」を開催しました。

セレモニーでは、金子館長より「これまでご来館いただいたお客さまにお礼を申し上げるとともに、これからも日本のみならず世界からも多くの方々にお越しいただき、楽しみながら1日を過ごしたり学んだりしていただけるよう努力していきたい」と挨拶があり、100系新幹線の汽笛吹鳴とともに100万人目のお客さまに認定証と記念品を贈呈しました。

また、当日以降に来館された先着1万名のお客さまに当館オリジナルのマグネットシートをプレゼントしました。

3月1日から初の企画展「ありがとう300系へのぞみの軌跡～」を始めた他、春休み期間には新幹線について詳しく学ぶことができるイベントも開催しています。

オープンして1周年を迎えましたが、これからも子どもから大人まで多くのお客さまに何度でもご来館して楽しんでいただけるよう、スタッフ一丸となって取り組んでいきます。



▲入館者100万人目のお客さま



▲マグネットシート配布風景

都市対抗・日本選手権出場 悲願の「日本一」へ 硬式野球クラブ 平成24年試合日程

●硬式野球クラブ事務局

平成24年の硬式野球クラブの試合日程が決定しましたのでお知らせいたします。

チームは、4名の新人選手を加え、都市対抗野球大会、日本選手権野球大会へ向け、2月5日から春季合宿を行い、春季大会、静岡大会、富山大会、九州大会へ出場し、5月の都市対抗野球東海地区予選を迎えます。

●平成24年参加大会予定表

大会名	期日(予定)	開催場所
静岡大会	4月4日～8日	浜松市民球場 他
富山大会	4月13日～15日	富山市民球場
九州大会	5月6日～10日	北九州市民球場 他
都市対抗野球大会 東海地区予選	予選リーグ戦 5月24日～31日 予選トーナメント戦 6月1日～13日	岡崎市民球場 岡崎市民球場
北海道大会(注)	6月19日～22日	未定
都市対抗野球大会	7月13日～24日	東京ドーム
日本選手権野球大会 東海地区予選	9月1日～8日	岡崎市民球場
愛知府野球連盟会長杯	9月22・23・29日	未定
JR大会	未定	未定
日本選手権野球大会	11月3日～13日	京セラドーム大阪

※大会名・開催場所については、変更となる場合があります。

※(注)都市対抗野球大会東海地区予選で第1・第2代表となった場合、北海道大会に出場します。

社員・ご家族の皆さまには、ぜひ各球場へお越しいただき、多くのご声援を賜りますようお願い申し上げます。

青山監督のコメント

日頃より野球クラブに対し多大なご支援・ご声援を賜りましてありがとうございます。今年選手個々の長所を活かし、グラウンドとスタンドが一体となり、躍動感溢れるプレーを前面に出し、2年連続都市対抗野球大会出場、そして「日本一」を目指し、日々の練習から精一杯精進してまいります。

引き続き、ご支援の程よろしくお願いたします。

硬式野球クラブに新人4名が加わりました。

①年齢 ②出身高校→出身大学 ③身長・体重・投・打

カンノ トモヤ

菅野 智也【投手・11】



①23歳

②東経工業高校
→東京情報大学
③186cm・76kg
右投・右打



ハナジマ ショウヘイ

花嶋 修平【内野手・2】



①19歳

②豊田東高校
③173cm・70kg
右投・右打



アイト ショロ

相本 芳洋【投手・16】

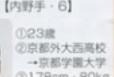


①23歳

②華陵高校
→徳山大学
③182cm・82kg
右投・右打

ムライ カズ

村井 一輝【内野手・6】



①23歳

②京都外大西高校
→京都学園大学
③178cm・80kg
右投・左打



ホテルアソシア高山リゾート、ホテルアソシア静岡、チャオ御岳スノーリゾートでは、このたび東海鉄道OB会会員向けに、お得なプランをご用意しました。皆様のご利用をお待ちしております。

※写真はすべてイメージです。

東海鉄道OB会 春のご優待プラン

期間：平成24年4月1日～平成24年6月30日まで
ご予約の際、「東海鉄道OB会 春のご優待プラン」とお申しつけください。

ホテルアソシア高山リゾート

ホテルホームページで提供している人気のプランを、さらにお安くお求めいただけます。

1泊夕・朝食付 お一人様料金(サービス料・税金込)

■(夕食)バイキングプラン
平休日 2名1室 3・4名1室
11,800円 10,800円

■(夕食)日本料理会席プラン
平休日 2名1室 3・4名1室
15,000円 14,000円

※夕食(バイキング)は3,800円相当、日本料理会席は7,200円相当です。
※休平日は上記金額の4,000円増しとなります。
※4/28～5/5は除外日



夕食バイキング



日本料理会席

10種類の露天風呂と2種類の内湯からは雄大な北アルプスを眺めることができます。



- チェックイン/アウト
15:00/12:00
- 駐車場完備
- JR高山駅から徒歩
無料シャトルバスあり。
または駅から車で約10分

お問合せ
ご予約は

Tel.(0577)36-0001 まで
ホテルアソシア高山リゾート
〒506-0033 岐阜県高山市越後町1134

ホテルアソシア静岡

4,000円相当の夕食と、充実した和洋buffetの朝食が付いたOB会会員様向けの特別プランをご用意しました。

1泊夕・朝食付 お一人様料金(サービス料・税金込)

全日 2名1室 3名1室
12,200円 10,500円

※夕食は、ディナーbuffet(飲み放題付)、日本料理セット、中国料理コースからお選びいただけます。
※平休日、休前日ともに同料金です。



日本料理セット



中国料理コース

JR静岡駅に隣接し、静岡観光の拠点に最適です。



- チェックイン/アウト
14:00/11:00
- JR静岡駅北口から徒歩1分
- 契約駐車場有
1泊につき1台1,200円

お問合せ
ご予約は
宿泊予約

Tel.(054)254-4148 まで
ホテルアソシア静岡
〒420-0851 静岡県葵区黒金町56

- 上記優待プラン以外でレストランをご利用の場合、ホテルアソシア高山リゾートは10%割引、ホテルアソシア静岡は5%割引となります。ご宴会や宴会についてもお気軽にご相談ください。(ご利用の際は「東海鉄道OB会」とお申し出ください。但し一部店舗、商品を除きます。)
- 往復ともJR線をご利用の方は、JR東海ツアーズの旅行商品をご利用ください。

東海鉄道OB会 レンタル特別ご優待

期間：平成24年4月1日～平成24年5月13日
ご利用の際、「東海鉄道OB会会員証」をご提示ください。



チャオ御岳スノーリゾート

「チャオ御岳スノーリゾート」は、御岳山の北斜面に位置し、標高が高いことから毎年ゴールデンウィーク明けまで営業しています。ゴンドラリフト1日券のお値額は55歳以上、中高生のお客様はいつでも2,000円、小学生以下のお子様はいつでも無料と、ご家族に大変やさしいスキー場です。

- スキー/スノーボードセットレンタル(1日)
通常4,000円→平日500円 土日2,000円
- スキーウェアレンタル(1日)
通常3,000円→2,000円

※OB会会員1名様につき、お連れ様4名様まで上記優待をご利用いただけます。
※手袋、帽子、ゴーグル等、直接身につけるものは各自でご用意ください。
※レンタルご利用の際にはご本人証明をお持ち下さい。
※リフト1日券大人料金(18歳～54歳)は4,500円です。



お問合せ

Tel.(0577)59-3620 まで
チャオ御岳スノーリゾート
〒509-3403 岐阜県高山市高根町日和田1739-1



白内障

名古屋セントラル病院
眼科 副院長 栗本 幸英



白内障とは？

人の目はよくカメラに例えられますが、カメラのレンズに相当するのが水晶体という組織です。正常な水晶体は透明で弾性があり、厚さを変えることでピントを合わせる働きをしています。この水晶体が濁ってくると光を通しにくくなり、かすんで見えるようになります。この状態を白内障といえます。

原因

白内障は様々な原因で起こりますが、最も多いのは加齢によるもので、誰でも年齢とともに少しずつ水晶体は濁ってきます。その他にもアトピー性皮膚炎や糖尿病などの全身疾患に合併する白内障や、外傷性白内障、先天性白内障などもあります。

症状

白内障が進行してくると、水晶体が光を通しにくくなるため全体的にかすんで見えるようになり、また明るいところでは水晶体の濁りで光が反射するためまぶしくなります。白内障によって視力が低下した場合は、眼鏡を作り直してもはっきり見えるようにはなりません。

治療

白内障の治療には点眼治療と手術がありますが、点眼治療は白内障の進行を遅らせるだけで、症状を改善させることはできません。白内障が進行してきて日常生活に不自由があるようなら手術を行います。現在、白内障の手術は、濁った水晶体を取り出し、代わりに人工のレンズを挿入する方法が主流となっています。

白内障は手術技術が進歩したおかげで、以前より安全に治療ができるようになってきました。白内障の症状が気になり始めたら、まずは名古屋セントラル病院の眼科までお越しください。



愛岐トンネル群のこと(その2)



陶都支部
斉藤 謙

昨年11月23日から27日まで5日間、愛岐トンネル群の特別公開が行われました。昭和41年3月、複線電化により廃線となった中央西線定光寺-多治見間7キロ、庄内川渓谷に沿った旧線路敷と13箇所のトンネルのうち、今回の公開は定光寺駅側1.7キロと4箇所のトンネルです。

現在は私有地(国鉄から民間に払い下げ)のため年2回春、秋の数日間に限って公開を行っています。

期間中はテレビ、新聞、鉄道雑誌等でも紹介され多くの人達や鉄道マニア、赤煉瓦ネットワーク連達で賑わいました。音楽広場ではボランティアによるアルプホルン、尺八、三味線、和太鼓、馬頭琴等々の演奏が行われ、道中のお店では豚汁、甘酒、弁当が販売されました。

5日間の入場者は15,600人、収入2,058千円(保険、資料代として1人100円の寄付金)これまでの再生基金は12,104千円に達しています。この基金はナショナルトラストとして私有地の購入に充てることにより、ボランティアの日常活動費は全て個人の負担で行っています。

ボランティアは多士済々な集まりで植生、煉瓦の分析調査、写真また労働力の提供等様々で、都合の良い



▲明治の建造物 赤煉瓦のトンネル

時に自由に参加しています。その精神は自然を極力そのままの状態に保つこと、決して歩き易い遊歩道やアスファルト舗装にはしない、線路敷のまま残していくことです。

約50年近く放置された廃線跡は鬱蒼としたジャングル状態で、そこへ突然目の前に現れた赤煉瓦のトンネル、事務局長の村上さんは貴重な宝物を発見した感動で震えたと云います。それから有志が集まり、地権者との折衝、ブッシュを切り拓き、橋を架け、階段をつくり、崩れた煉瓦を集め調査分析、植物や生物の生態や写真を収集し、現在に至るまでの努力と情熱は並大抵ではなかったと思います。

大都会のすぐ近くに奥深い自然があり、古い明治の赤煉瓦トンネルの鉄道遺産があります。今年3月には、全国トンネルサミットが春日井市で開催されました。

貨物の鉄道輸送



西濃支部
高畑 正良

私は縁があって、20歳過ぎに貨物を扱う車両基地に就職した。管内最大の規模で、貨物列車の大動脈を担っている。毎日数百両の貨車の移動で、活気ある職場であった。戦後復興の盛んな時期であり、荷主は貨車の取り合いをする程で、まさに黄金時代と言えよう。さらに朝鮮動乱

の煽りもあって、多忙な連日甲斐のある時代であった。

然し、この良き仕事も長くは続かずに徐々に衰退した。即ち列車改造等でモータリゼーションの普及及び高速道路の充実等が主な原因である。貨車の二軸車は空車が目立ち、僅かにタンク車やホッパ車などと、物資別貨車でセメントや油類など鉄道以外で運ぶことが出来ない物ばかりである。ただコンテナ車が最後の砦となり、大いに利用された。

鉄道輸送の特徴は、大量に定時運転を旨として明治以降の国家の命運を維持して来た。一般に産業界とは効率の有無を重視する。自動車は「戸口から戸口へ」と運搬するので、鉄道のみでは太刀打ちできない。ただしその反面、大量の大気汚染と資源を消費する。一方鉄道は、電気やディーゼル機関車一両で大量に安全に輸送出来る特徴がある。

昨年の東日本大震災は、原発事故をも発生させた。以降俄かに電力不足が問題になり、我々も節電などエネルギーに関心を持つことになった。火力発電などエネルギーの心配がある。

鉄道輸送は、トラックとコンテナの連携を密にして、省エネの輸送方式として緊急近場の輸送以外は鉄道輸送が望ましい。地球上の資源は限られている。この機会に生活様式全般にわたり見直すべきと思う。大切な資源を、子孫に残すことが私たちの責務と思う。

「JOカラオケ会」が第30回目を開催



守山支部
竹田 孝雄

カラオケ同好会は、昨年7月に30回目の定例会を開催しました。この会は「JOカラオケ会」と名付けて隔月に開催しているもので、今回は当会が発足して30回目を迎えるのを記念して、レギュラーメンバー14名（男性11名、女性3名）が参加し、それぞれ自慢の歌声で4曲を熱唱し、5時間ほど楽しく愉快に過ごしました。

まず開催に先だって、参加者全員で記念撮影をし、歌いだしてからはさらに一人ひとりの熱唱ぶりをカメラに収め、記念として全員に配布しました。なお、当会は定例会とは別に納涼会、忘年会等を開催するなど延べ34回、参加人員は381名（内女性82名）となりました。

ここで、私が会を通して体験したこと、また感じたことの幾つかを紹介します。

1 カラオケとは

「たかがカラオケ」、「されどカラオケ」。前者は、カラオケなんて、歌のない音楽に合わせて歌うだけではないことないよ。後者は、歌は鼻唄程度なら簡単に歌えますが、カラオケに合わせて歌う事は、かなりの練習

習が必要です。

2 カラオケの効用

回を重ねると「何時も同じ歌では飽きぐる。たまには変わった曲或いは新曲に挑戦か?」という意欲も出てきます。高齢の私たちには、歌うことにより大きな発声ができ、肺活力効果が出ます。曲を覚えることで脳の活性化が図れボケ防止に役立ちます。

人と交流するため、若干の身だしなみに気を付けるようになります。最近では、医学的にもカラオケは奨励されていると聞いています。

3 会を進める上でのポイントはマナー

型にこだわらず、同趣味の友と男女問わず楽しいひとときをどう演出するかが大切です。心から楽しむには、何時、何処で、誰が、何を歌ったか記録することも重要な要素の一つで、ます人の歌を批判しない（素人が上手、下手をいう資格はない）、飲んでもいいが酔っぱらいはご法度。みんなの歌をよく聞く等々、カラオケにはいつでも最低限のマナーが課せられています。

今後も健康第一で、仲間と一緒に楽しく歌い続けたいと願っています。

旅あれこれ



半田支部
堀川 正治

私は旅が好きだ。特に大自然の中を歩いたり、文化遺産を見て回るのが大好きだ。今まで随分あちこちへ行った。国内の主な観光地はほとんど、海外も30回23カ国くらい回った。山旅は特に好きで、日本中の主な山はほとんど登った。海外の山も2、3回行った。

平成14年、中国の大姑娘山(5,025m)に登った時の感動は、今でも忘れられない。高度に順応しながらゆくり登ったが、山頂に立った時は高山病にやられ辛かった。平成22年秋、韓国のソラク山(1,708m)では、素晴らしい紅葉を満喫した。昭和35年頃ネパールのトレッキングにも参加した。ほとんど空身で1日6、7時間、7,800mのヒマラヤの山々を眺めながら、山村をゆったりと歩きテントで8泊した。現地人との触れ合いもあり、登山と違った楽しさを味わった。

国内では東海自然歩道の全行程1,380kmを何回

かに分けてほとんど歩き通した。また知多の新四国八十八箇所を15、6回ほど歩いて回った。

初めての海外旅行は、昭和60年ころ桂林の漓江下り。数千もの岩峰にはびくくり。その2、3年後西安からカシュガルまでのシルクロードの旅(15日間)も凄かった。行けども行けども砂漠ばかり。雨が降らないので河や湖は干上がり塩で真っ白。ところどころにオアシスの緑や古い遺跡がありほっとした。その後、毎年東南アジアへ出かけた。ブータンはヒマラヤ南東麓の小さな王国。農村風景や服装など日本とよく似ており、親近感や安らぎを覚えた。

ホームステイで台湾とメキシコにも行った。「多言語を話そう会」の行事で参加し、現地語は喋れなかったが身振り手振りで1週間生活を共にし、得難い体験をして来た。

最近ではエジプト、九寨溝、ポルトガルとスペインへ出かけた。まだまだ行きたいところは沢山あり、体力とお金がある限り、好きな旅を続けたいと思っている。

遠いあの日のお正月を想う

日正良の縁

四日市支部
古市 月代

初春がくると何になる 初春が来たとして逝った我が子が返ってくるじゃなし 最愛の息子様を亡くされた独り居 淋しい毎日 近づいてきたお正月 切ない生活の日々の心中を投稿されたお父さんのお気持ち 新聞で読ませてもらいました

高く澄み切った紺碧の大空 時々流れる小さな白雪 目で追いつら 珍しく晴天の 屋下がり 日向ぼっこのひととき 孫 曾孫 仏前にお参りしてくれる お正月楽しみに待っている私 息子様を亡くされ悲しみの日々を送っておられるお父さんに想いを馳せる

ふとお別れてから早30余年 急逝した亡主人を迎えること出来た遠いあの日のお正月の想い出 次々と楽しく又悲しく何の涙かわからない 頬伝う一滴の涙の冬至前の夜長 床に入っても眠りにつけず 過ぎ去ったあのこと このこと指折り数えての我流の

俳句短歌楽しみ乍ら何時の間にか夢路へ……
そして思うままに書き綴った拙い詩です

- 一 一人ぼっちで 旅立ちし やさしき夫 今いずこ 億万浄土の はすの座で 御親に抱かれ 私を待ってて いるでしょうか
- 二 待って下さい この私 親鸞様の 御教や 聴聞しました よろこびを みやげにたづさえ きっと返きます おおそばまで
- 三 今日の日と日を よろこびて 御仏様に おすがりし 南無阿彌陀仏 となれば 曾孫可愛ゆく 両手挙げて 拝みます
- 四 今宵淋しく 床の中 逝きし夫 偲びつつ 御親に感謝 目をとじれば 夢路楽しく 二人は手を取り 御念仏

成田空港開港のころ

春日井支部
河田 道雄

空港建設反対の過激派は、連日デモを繰り返していた。ついには空港に、地下排水路から侵入し航空管制塔を一時占拠し、設備を破壊する等エスカレートしていった。昭和52年～53年ごろのことだった。

航空機用燃料は、パイプラインが完成するまで国鉄が専用列車を仕立てて毎日ピストン輸送をしていた。過激派は輸送ルートを標的にし、単行機関車を駅の中間で停車させ運転台に火炎瓶を投げ込み焼失させたり、夜間留置中の電車で放火したり、鉄橋の上でレールを切断しようとしたり危険な状態が続いていた。

空から警戒していたヘリコプターが墜落し、公安職員2名が殉職する事故も発生した。何としても輸送ルートを確保しなければならぬと、遠くは北海道や鹿児島からも鉄道公安職員が成田に集められ、沿線のパトロール、列車の警戒にあたった。

名鉄局が警戒を担当した区域は、反対闘争の拠点となっている三里塚の小屋が約3キロの地点にあり、襲撃・妨害に備えて、夜間のパトロール、変電所の警戒は

緊張した。トンネル内は真っ暗、鈍く光ったレールが懐中電灯の光に浮き出る。2人の靴音が無気味に響く。変電所の警備は、施錠された門扉の外で、夜の明けるまで警備する。猫1匹通らない山麓に金網が張り巡らされ、門扉の上から照明灯が照らす。過激派の拠点に近いだけに油断は出来ない。私たちは使命感に燃え、気力も体力も充実していたが1週間もするとかなり疲れてくる。

宿泊所は駅近くの民宿が手配されていたが、全国から派遣されて来た公安職員が、昼夜なく出入りするもので、附近は騒然としておりくすりと休養のとれる環境ではなかった。

成田勤務を終えて、名古屋へ帰る新幹線の中で缶ビールを飲み始めたころ、初めて成田勤務を経験した若い公安員は、体調不良でビールを戻してしまった。彼にとっては体力の限界だったと思われる。

皆さんに、こんな勤務もあつたのだと知っていただければ幸いである。成田に派遣されて一緒に働いた同僚、後輩たちはほぼ全員、昭和62年の国鉄分割民営化の際、国鉄を去っていった。

私の8月15日



春日井支部
小川 昇

昭和20年は私の13歳の時のこと、昨年は80歳になり、長い人生を生きても決して忘れられない。

特に6月ごろの蒸し暑い入梅時から8月15日までの3ヶ月間は、実に重苦しい日々の連続であった。高等科2年の私にも国を思い、国の難局を救うために真剣に考える日日であった。

先生は「お国のために志願せよ」と熱っぽく語りかける。先生の話を選び、何の批判精神も育っていないまだまだ子供の戦争末期で、この先不安もあったが「神風が必ず吹く日本は勝つ」と先生は生徒に語りかける。

先生を全て信じる純真な子供の心「必勝の信念」が多感な子供たちの脳に叩き込まれる。すでに高等科1年の時、クラスの2人は早々と陸軍の少年飛行兵に。まだ12、3歳の子供である。

遅れをとった私は高等科2年に進み、5月頃から沖縄戦が極めて厳しい局面を迎え、連日、九州の特攻基地から片道分の燃料と爆弾を抱え「一投一艦」を目標に連日沖縄近海の敵艦に体当たりする若者の姿が伝えられた。「よし俺も続く」まだ13歳の私は、卒業を待って大阪の陸軍航空通信学校へ、そして爆撃機に乗り戦

うぞという意気込みであった。

今の13歳はまるで子供。私の13歳は、国を挙げて戦争を勝ち抜くために「洗脳」されていたのだろうか。今思うと不思議な気がする。その沖縄も圧倒的な敵の数と物量の前に、昭和20年6月23日、20万人の日本国民の尊い命を失い米軍の手に落ちた。さらにサイパン島も玉砕し、B29による本格的な本土空襲が連日続く。特に3月10日の東京大空襲は、300余機で襲いかかり実に10万人が亡くなり東京は焼土と化した。

その後は、大都市から中小都市に至るまで、B29の攻撃にさらされた。さあ、次は本土決戦。武器もなく肉弾と精神力だけ。その後は、頼みのドイツが5月8日に連合軍に降伏。8月6日に広島、9日に長崎に原爆投下。そしてソ連軍が日本に参戦。300万人の尊い命を失い戦いは終わった。

昭和20年の沖縄戦から敗戦までの3ヶ月。私の頭上に重く垂れこめた暗雲は晴れることなく敗戦。私にとって、暑いひと夏の思い出は心に深い傷となり、今も忘れることが出来ない。残り少ない80歳になった今こそ、二度と過ちのないよう後世に声を大にして伝えていきたい。

卒寿を越えて思うこと -90年を振り返って-



三河支部
稲垣 時二

最近、立っている時間より、横になっている時間の方が多くなり、身心共に衰えを感じる。

おやじが50歳で早死して、おふくろが女手一つで苦勞して私達を育ててくれた。おふくろは幸いにも長生きして、84歳迄生きてきたので、2人の歳を足して2で割る位生きら

れば良いと思っていたが、気がついたらもう90歳を超えていた。

本当に長いようで短い人生だった。この間、いろいろな事があった。学校を卒業して14歳から丁稚奉公、国鉄生活の39年間、その内3年間の内外地の軍隊生活、国鉄退職後は民間会社で20年間と77歳まで働いた。そしてフリーになって13年、走馬灯のように月日は過ぎ去った。

ここまで生きてこられたことを、つらつら思うに一番ありがたいことは、元気な体に生んでくれた両親に感

謝することである。第2には、国鉄時代から培われてきた1:29:300の安全第一主義の精神を守り歩行中も、自転車も、自動車も無事故で怪我もなく無事これたこと。第3には、小さい時から家が貧乏で美味な物を食べさせてもらえず、まずいものばかり食してきたので、成人してからは努めて青い野菜、青魚、海藻類を多めに摂り腹八分目を心掛け、晩酌は毎日1合以内とした。第4には十分な睡眠、適度な運動をして1日4千歩を歩くこと。第5には詩吟、カラオケ等で腹の底から大きな声を出すこと。第2以降は自助努力である。

暦の上では一応90歳と為り、卒寿…卒業したことになるが、心の中はまだまだ卒業出来ていない。欲張りと言われるかもしれないが、やりたいことはいくらでも有る。残された余生を毎日大切に「あの人は付き合ってきて良かった」と思われる人間になりたい。今までがそうであったように又これからもそうしていきたい。

そこで一句……

卒寿すぎ 曾孫に會えて 嬉しかり



「のぞみ」と 「のぞみ号」が 成人式

沼津支部 高橋 秀則

10年一昔と言いますが、二昔前のそれは平成4年3月18日のことでした。新幹線「のぞみ号」の誕生とほぼ同じくして、我が家に二番目の孫娘「のぞみ」が誕生しました。その後新幹線「のぞみ号」は、20年間JR東海のドル箱として無事故で成人式年数を迎えました。孫娘の「のぞみ」は、私の長女の長女として誕生して以来、すくすくと健康で健やかに育って20歳を迎えました。今、将来の夢に向かって大きく羽ばたこうとしています。

元気な時もあったよ!

中津川支部 野澤 黎二

旅行の度に現地の名所入りの手拭を集め、裃や、ドレス、人形、カツラなどを妻に作ってもらいました。定年後も、それを着たり、付けたりして浜曲子守唄、岸壁の母等をOB会や、老人会で踊り、歌いみんなに喜んでもらいました。ちょうど家族が集まる機会があり、写真や裃等を見せたところ孫、曾孫いわく「いいちゃん こんな元気な時もあったの?」と……



「会報への寄稿・投稿」要領

表紙 写真	会報「JOBとうかい」の表紙に掲載する写真を、広く会員から募集しています。応募写真は、発行の季節にあったもので、JR東海エリアを希望しています。写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、デジカメデータでも結構です。お送りいただいたものうち、ポジフィルム、デジカメデータ記録媒体は、後日返却します。	投稿 ページ	会員及びご家族により親しまってもらおうと、「投稿ページ」の欄を設けました。家族成しは友達と一緒に、楽しいOB生活を送らている(旅行、遊び等)写真を紹介します。写真のタイトル及び80字以内のコメントを添えて投稿して下さい。
支部 だより	OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっています。この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特色ある活動状況を、広く周知し魅力ある支部、活力ある支部づくりに役立てていきますので、是非投稿して下さい。テーマ、内容等は自由ですが、400〜500字を目途にし、写真を添えて下さい。	文芸	会員から、「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。応募は、会報発行毎に、一名種別ごとに宮城県書一枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内に限り、会報発行時の季節にあつたものとします。応募の際、冠部に「短歌」「俳句」「川柳」と朱書きして下さい。
読者の ひろば	会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けています。テーマ、内容等は自由です。原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、また記事にちなんだ写真があれば添付して下さい。	掲載 要領	寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が遅れる場合がありますのでお知らせ下さい。なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は投稿された原稿は返却いたしません。各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。

【寄稿及び投稿先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-12 キヨスク名駅ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係宛

インストラクター

観光ボランティアで町づくりに貢献



笠寺支部
酒井 兼夫

私はJR在職時代、電気関係の仕事をしていました。歴史に興味があり、65歳で退職してから、鳴海学習センターで講座を受けたのが縁で、地元の有志の方たちと平成13年4月に「鳴海の町ガイドボランティアの会」を結成しました。

平成13年は、東海道に宿駅・伝馬制度が整備されて400年にあたり訪れる人が多く大変やがいのある毎日でした。以来10年が経過して、活動の範囲を「大高の町」まで広げ、愛知観光協会や日本観光協会に加入し、イン



▲酒井さんは今日も元気に観光客を案内

ターネットにホームページを立ち上げPRの範囲を全国に広げました。地元の人は勿論、遠くは福井県などから観光バスで来ていただき大変感激した想いがあります。

自分の趣味を生かして、健康で地元の人達や、観光で訪れる人達に貢献出来ることに喜びを感じています。またOB会の皆さんも、是非私の案内で鳴海の町を歩いてみて下さい。お待ちしております。

沿線歩記
Ensen-aniki

東海道新幹線 おたわら 小田原駅

- 開業 / 昭和39年10月1日
- 所在地 / 神奈川県小田原市城山1丁目



平塚と大磯の境あたりから短いトンネルをいくつか抜け、弁天山トンネルを出ると御殿場線と立体交差する。綾瀬から鶴宮までの区間は、東海道新幹線のモデル線として早期に線路が建設された。東海道本線と並行して酒匂川の橋梁を渡ると、小田原駅。東海道本線・小田急線・箱根登山鉄道・伊豆箱根鉄道との乗換駅で、天下の箱根根への玄関口だ。

ホームから望む白亜の三層天守閣はまちのシンボル。江戸時代の本丸があった場所として1960(昭和35)年、小田原市制20周年の記念事業として再建された。

西口の駅前広場には北条早雲の銅像が建つ。戦国大名のさきがけとして、類稀なる武略の才を発揮し、関東一円を支配した早雲。伊豆を平定後、小田原城を攻略し、東国に覇を唱えた。以後、五代100年に及び北条家繁栄の礎を築く。

小田原の発展は早雲の時代から本格化する。二代氏綱の頃には、すでに城下に用水路が引かれていたという。また、芸術に深い理解を示した北条一族は、海外交易などを

通して成熟した文化を形成し、城下町の整備とともに、その主城である小田原城郭そのものも拡充していった。

全国でも屈指の梅の名産地として知られる小田原だが、そのルーツも早雲にある。小田原城を攻略後、早雲は城内や武家屋敷に梅の植樹を命じた。梅干は、籠城時の食料になり、出兵時の携帯性にも優れ、疲労回復などの様々な薬効もあるため、梅の栽培と梅干作りを大いに奨励した。今では梅の花は小田原の市章や市花に採用されている。

意外な名産品と言えば「外部」。かつて、「礼部員外部」という官職にあった中国人・陳延祐が日本に帰化し、「陳外部」と改名。室町時代、陳家で作られた漢方薬を「外部」と呼び、朝廷への接待に用いた菓子は「お菓子の外部」と評判になった。その後、早雲に招かれた陳外部郎家は代々小田原で薬と菓子を作り続けている。ちなみに、お菓子の「いろいろ」は江戸初期に名古屋へも伝わったようだが、名古屋名物となったのは昭和に入ってからという。

沿線歩記は、JR東海の社内誌「おれんじ」12月号から抜粋し再構成したものです。

文芸

【短歌】

お互いの 健康よろこび 新年の
グラウンドゴルフ 歓声ひびく
老醜を 晒したくなし 老いてはほ
身なり整う 新春ゴルフ

津支部 岡 俊雄

挨拶の 田毎の月と 千曲川

川中島も 我別離せり

しなでは リンゴとソバと 仏を見
まほらばの月 持つて帰るなり

垂井支部 広瀬裕貴

一年の 月日流れて 東北の
空にひびけよ 復興の鐘

父母のよに 慈悲と力で 復興の
手をさしのべて 東北の地に

磐田支部 鈴木きよ子

織立つ 天下分け目の 関ヶ原

戦かすの 新幹線往く
黒袴の 多き今年の 集會に

天災忘る 身の哀れなり

西濃支部 高畑正良

家出せし 妻あるを言う 公園に
クラスへ顔を 撮さし人の
日中は 四度という日 ストロープを
付けっぱなしに クベとなりぬ

洪松支部 原 哲

ありがたや 夫婦そろつて 初詣
元氣かよ 八八歩いて 九十七まで

美濃太田支部 竹内幸一

【俳句】

暖かや 菜の春流るる 畑仕事
スケッチの 画面をゆれる 若葉影

名古屋臨海支部 伊藤鈴登

読み直す 十七文字や 初便り
学友の 訃報又くる 師走かな

西濃支部 久世武治

穏やかに 願ふ未知の日 日記買う
鴨港る 逆さ伊吹を 震わせた

山東支部 久保田かよ子

山椒の 鮮なる春 御幣餅
天竜の 水嵩増せり 山笑う

東海東京地本 平沢英男

酔芙蓉 貴方と同じ 我も下戸
終まれて 断り切れぬ 苦い酒

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

飛車角も 春車の意気に 後ずさり
もつともな 意見ばかりの 外野席

岐阜工務局支部 弓術英二

聞き流す ことも覚えた 空世辞を
一日の カレンダーはがし 歴史でき

沼津支部 山田寿男

ありがたや 夫婦そろつて 初詣
元氣かよ 八八歩いて 九十七まで

美濃太田支部 竹内幸一

【川柳】

ことのほか寒さが厳しかった冬が終わり、南から花のたよりが暖かい風に乗ってすぐそこまで来ています。鉄道OB会では新年度を迎え、各地方本部及び各支部の役員の方たちが、総会に向けて楽しい話題、うれしい話題作りに追われてみえる時季だと思います。

編集後記

1. 地本・支部だより

支部の活動が活発に行われ、今月号は12地本・支部の活動状況をご紹介します。地元へ積極的に貢献する支部、JRへ貢献する支部、支部内の旅行会で楽しむ支部などいろいろで、支部活動の活性化に向けて大変頼もしい存在で、他支部へ波及することを期待しています。

2. JR東海トピックス

今月号では、東海鉄道OB会の皆さんにJR東海グループのホテルやチャオ御岳スキー場の優待プラン情報を掲載しました。これからもJR東海と連携して随時お得な情報を提供していきますので、支部活動の一環として、またご家族でご利用いただけますようご案内します。

3. インストラクター

笠寺支部の酒井さんは、地元鳴海町及び大高町で観光案内のボランティアをされ、OBの方も是非おいで下さいと呼びかけられています。支部のみんなで訪れ、歴史を感じてみては如何でしょうか。

4. 投稿ページ

沼津支部の高橋さんのお孫さんが新幹線の「のぞみ」と同じ名前前で今年20歳を迎えられ、その嬉しさがひしひしと伝わって来ます。中津川支部の野澤さんもますます元気で、往年を思い出して頑張ってください。このようにほのほのとした温かいご家族の投稿をお待ちしています。(南川)

2012

気軽に参加できる

さわやかウォーキング

参加費無料
予約不要
駅がスタート!



全117コース

3/3土~6/24日 土・日・祝開催



東海線-名古屋
お茶の園行



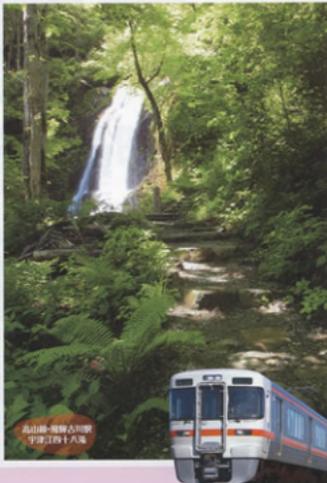
東海線-名古屋
新栄川の桜の杜行



東海線-新津駅
越前湖からの富士山



東海線新井駅-古郡駅
上賀茂神社



高山線-徳島古川駅
宇津江四十八滝



中央線-名古屋駅
会津川原

※写真は全てイメージです。

さわやかウォーキングの詳細については、JR東海の駅にある
専用パンフレット又は、ホームページをご覧ください。

JR東海ホームページ <http://jr-central.co.jp>

JR OB とうかい

Vol.29 2012年4月

発行/〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3丁目13-12キヨスク名駅ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/南川 靖 TEL.052-562-6080(FAX兼用)